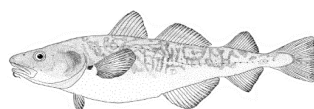


7. マダラ

太平洋海域

主な漁業と漁期

沖合底びき網：9～翌5月
はえ縄、刺し網：周年
(盛漁期：10～翌3月)



生態

◆分布・回遊

我が国周辺海域では分布の南限は茨城県沖合とされ、北ほど豊度が高くなっています。標識放流から、陸奥湾や北海道津軽海峡海域のマダラは、産卵場への回帰性が強く、恵山沖から釧路沖まで回遊することが分かっています。一方で、襟裳岬以東と以西で系群が異なるという報告もあり、複数の系群で構成されている可能性もあります。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期は12～翌3月上旬です。

◎産卵場の詳細は不明です。

◆成長・成熟

(1月時点)

	体長(cm)
2歳	40
3歳	53
4歳	63
5歳	69
6歳	77

*) 体長：服部ら(1992) より

◎成熟年齢

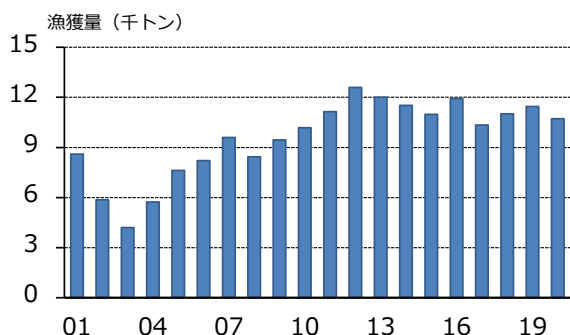
- ・オス：3歳から成熟する個体がみられます。
- ・メス：4歳から成熟する個体がみられます。

資源評価

[評価年] 4月～翌3月

[来遊水準の指標] かけまわしCPUE

漁獲量は2004年度以降増加傾向が続き2010年度以降は1万トンを上回る漁獲が継続しています。2020年度の本海域への来遊水準は高水準と判断されました。今後の動向は新規加入する小型・若齢個体の動向によりますが、現状ではこれを予測できないため、動向は不明となっています。



2020年度
の水準



高水準

2021年度
の動向



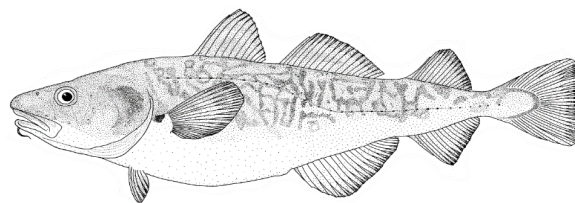
不明 (またがり)

※道総研が受託している国の資源評価調査のデータも利用して評価しています。

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

許可の制限条件、漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の措置を継続することが必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 中央水産試験場資源管理部

電話 011-204-5477
電話 0135-23-8707